

(3) 児童生徒が登校してから緊急情報が発信された場合

安全確認ができるまで学校内で避難態勢を続けます。

- ア 被害がないと判断された場合は、そのまま授業を再開します。
- イ 安全確認ができた時間によって、保護者への引き渡しを行うこともあります。その際には、緊急メールでお知らせします。
- ウ 被害がある場合は、学校内で避難態勢を続け、以後の情報収集に努め、行政からの指示に従い行動します。

Jアラートのメッセージが流れたら、直ちに以下の行動をとります。

屋内にいた場合

- ☐できるだけ窓から離れ、できれば窓のない部屋に移動する。
- ☐着弾の恐れがある場合は、以下のように行動する。
 - ・教室等の机のある場所では、机の下に隠れる。
 - ・机のない場所では、イス等の落下物を防げる物の下に隠れる。
 - ・隠れるものが何もない場所では、上から物が落ちてこない、横から物が倒れてこない、移動してこない場所に移動し、低い姿勢で、カバン等で頭部を守る。

屋外にいた場合

- ☐体育・部活動等では、速やかに教室等の屋内に避難する。
- ☐近くに適当な建物がいない場合は、物陰に身を隠すか地面に伏せ、頭部を守る。

【万が一、近くにミサイルが着弾した場合】

- ・弾頭の種類に応じて被害の様相や対応が大きく異なるため、情報収集に努め、行政からの指示に従って行動する。
- ・屋外にいる場合は、口と鼻をハンカチで覆い、現場から直ちに離れ、密閉性の高い屋内または風上へ避難する。
- ・屋内にいる場合は、換気扇を止め、窓を閉め、目張りをして室内を密閉する。
- ・被害の内容が明らかになったら、新たな指示に従って行動する。

※詳細は、国民保護ポータルサイト【<http://www.kokuminhogo.go.jp/>】を参照してください。